

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	AYA 世代発症の炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎・クローン病)の臨床像の後方視による包括的検討(B24-188)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部消化器内科学 診療准教授 横山 薫
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	潰瘍性大腸炎やクローン病は Adolescent and Young Adult (AYA) 世代(15~39歳)の比較的若い年齢層が好発年齢です。消化器症状のみならず、関節や皮膚など腸管外合併症を認めることがあります。AYA 世代の患者さんの症状や特徴を明らかにすることで、今後、病気の早期診断や治療開始が可能となり生活の質の向上が期待されます。北里大学病院は潰瘍性大腸炎やクローン病の拠点病院として診療にあたっている施設であり、これらについて診療録をもとに臨床データの解析、検討することになりましたのでデータを研究に使用します。
調査データ 該当期間	2015年1月1日から2024年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に潰瘍性大腸炎、クローン病で当院へ通院、入院された方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2015年1月1日~2024年12月31日まで電子カルテに記載のある診療記録、血液検査、尿検査、便検査、画像検査(内視鏡・超音波・X線・MRI、骨塩定量)、病理組織検査のデータを利用します。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の費用は消化器内科学医局研究費を使用します。利益相反については、北里大学利益相反委員会で審議を受け適切に管理されています。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：医学部 消化器内科学・診療准教授

よこやま かおる
氏名：横山 薫

電話番号：042-778-8111（代表）

備 考